

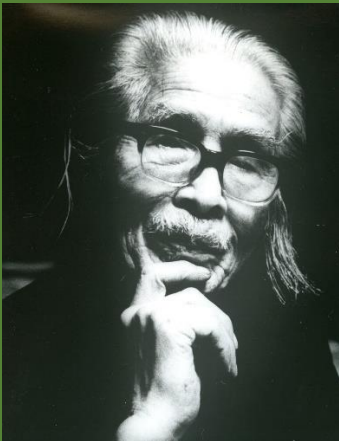
2022

# 古城江観 版画展

高尾野郷土館・古城画伯コレクション館



『インドの聖地ベナレスにて』



会期:2022年11月1日(火)~11月30日(水)

開館時間:9時~18時

※ 休館:11月18日(金)

場所:高尾野郷土館・古城画伯コレクション館

**入場無料**

主催:出水市歴史民俗資料館

## 2022 古城江観 版画展

「芸術の秋」11月、高尾野郷土館・古城画伯コレクション館にて古城江観版画展を開催いたします。  
木版画によるイタリアのローマ、ヴェニス、ドイツのベルリン郊外、アメリカ、インドのヒマラヤ、仏教の聖地ベナレス、インドネシアなどの風景や人物画。さらに版画技法の一つシルクスクリーンの原版を一堂に集めて展示いたします。

また、古城江観の版画は、雅号の透かし入りの専用紙を用い、彫師「山岸主計」と摺師「漆原榮次郎」により生み出されていた様子も解説展示いたします。

1930年前後に渡欧・渡米し、現地をスケッチした中から生まれた「古城江観の世界」をご堪能下さい。

- 《会 場》 出水市高尾野郷土館・古城画伯コレクション館  
《開催期間》 2022年11月1日(火)～11月30日(水)  
《休 館 日》 11月18日(金)は定期休館日です。

### 古城江観 略歴

- 1891 (明治24) 年 高尾野町麓に生まれる。本名「三之助」。  
日本画を志し、黒田清輝に認められ、東京美術学校教授の福井江亭、山元春挙に日本画を学ぶ。
- 1921 (大正10) 年 第3回帝国美術展出品作『筏2題』は英国王室所蔵に。
- 1923 (大正12) 年 東南アジアなど旅行 (～1927)
- 1927 (昭和2) 年 ヨーロッパなど旅行 (～1932)
- 1932 (昭和7) 年 アメリカなど旅行  
戦後、千葉縣市原市の美術会会長、文化財保護、ロータリークラブ、美術家連盟員を務める。
- 1973 (昭和48) 年 高尾野町に作品や収集品を寄贈
- 1988 (昭和63) 年 千葉縣市原市にて永眠。97歳。

### 高尾野郷土館・古城画伯コレクション館



古城江観「海の王子 イタリアヴェニス」

出水市指定文化財

1階は、古文書などの歴史資料と、農具や漁具などの民俗資料が約1,400点、2階は、古城江観氏寄贈の絵画作品や世界各地の民俗資料など700点が展示されています。

電話 0996-82-1467

休館 毎月第3金曜